

8. ウイグル文字とその翻字・転写システム
 - 1) ウイグル文字, ソグド文字, アラム文字
 - 2) 転写システムの問題 (SUK 方式, UW 方式)
9. 読解 (BBAW, U 5259 (= SUK Lo28), BBAW, U 5325 (= USp 65))

中央アジアの非漢字文献——チベット文献——

岩尾 一史

(神戸市外国語大学客員研究員)

チベット文献に関する書誌学的な基本知識を理解し, 歴史的背景と発展の過程をみる。また, 歴史資料としての研究とその展望を考える。

1. チベットの歴史とチベット文献
 - 1) チベットの歴史とチベット語の発展
 - 2) チベット文献の種類
 - ①古チベット語文献: 木簡, 金石, 卷子本, 折本, 貝葉本
 - ②古典チベット文語文献: 貝葉本 (写本, 木版)
 - ③現代チベット語文献: 洋装本
2. 古チベット語の時代 (7 世紀～12 世紀)
 - 1) チベット文字のはじまり

古代チベット帝国, 最古の記録・文字史料
 - 2) 古チベット語文献の種類: 紙文書, 木簡, 金石史料
 - 3) 発展: 木簡から紙へ
 - 4) 各種書式の確立: 行政文書, 手紙, 契約, うらない, 翻訳仏典
3. 古典チベット文語文献の成立と展開
 - 1) チベット社会の変革: 仏教教派, 訳語, 綴り字, 貝葉本
 - 2) 書体の発達: 行書体, 草書体
 - 3) 木版印刷の登場: 印字, 木版印刷, 写本
 - 4) 20 世紀へ: さまざまな形態の著作が出現 (新聞, 貝葉本の写真複製, 洋装本, e-text)

使用資料:

『写本大蔵経』

『ナルタン版経部』

『妙法蓮華経』(図 1)



図1 『妙法蓮華經』(河口慧海請来)((公財)東洋文庫所蔵)

(文責：東洋文庫研究部 宇都宮 美生)